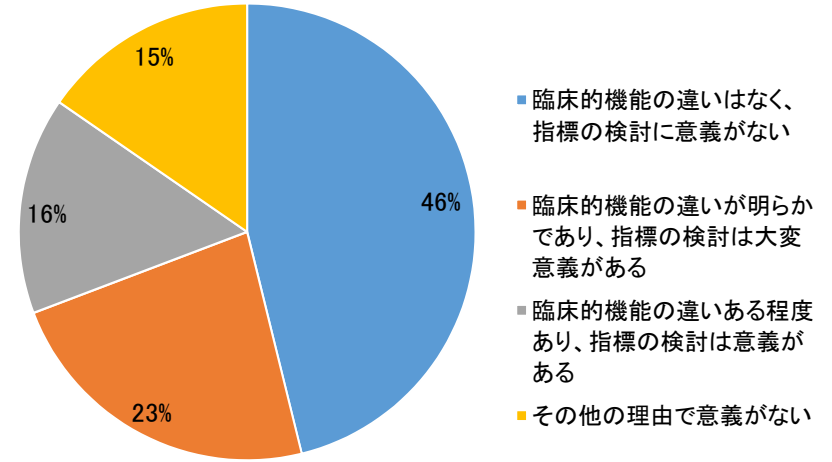


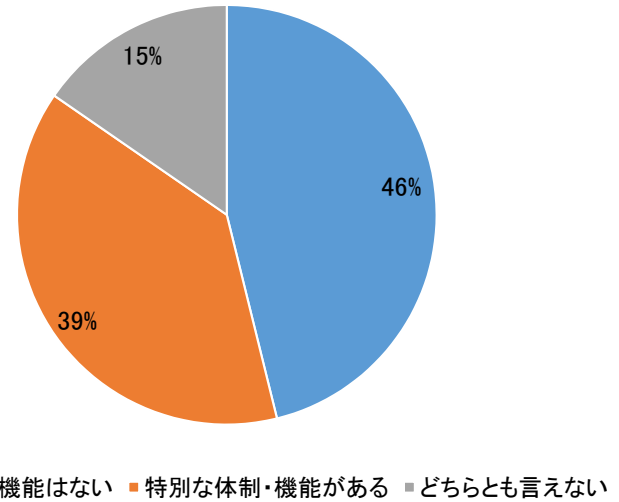
高度急性期・急性期の区分に関するアンケート調査の結果について

- 1. 調査対象 平成29年度病床機能報告において高度急性期機能を有する病棟を報告したすべての医療機関（13機関）
- 2. 調査年月 平成30年9月
- 3. 回答数（率） 13機関（100%）

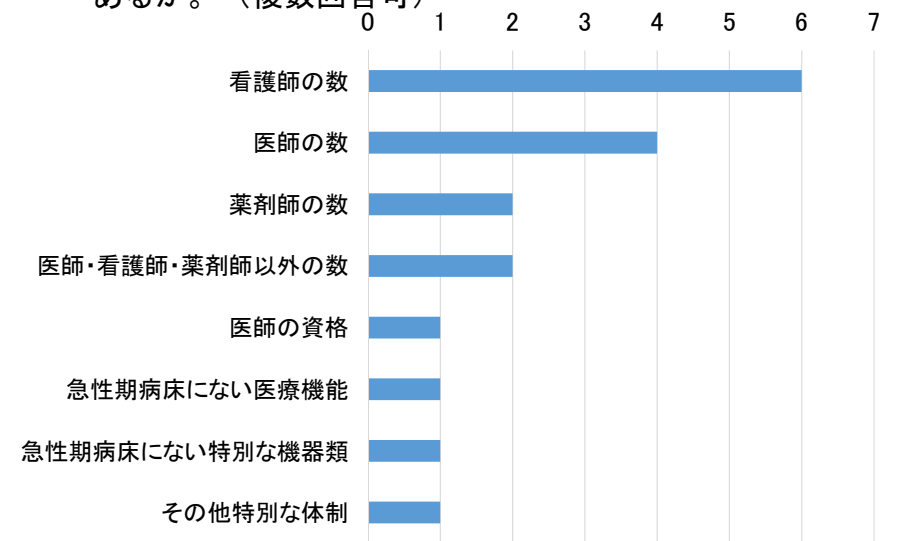
4. 調査結果 （1）高度急性期病床と急性期病床を区分する指標を検討することの意義について



4. 調査結果 （2）貴院で高度急性期病床を急性期病床と比較して、特別な体制や医療機能があるか。

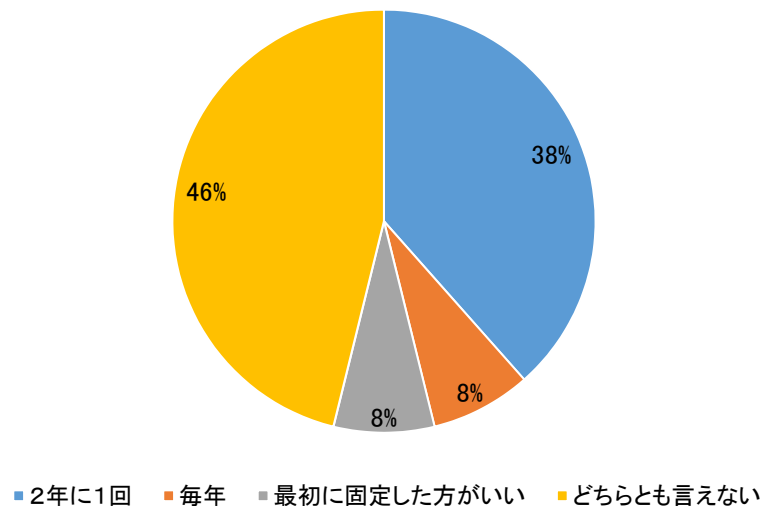


4. 調査結果 （3）（2）で「ある」場合、どういう体制・医療機能があるか。（複数回答可）



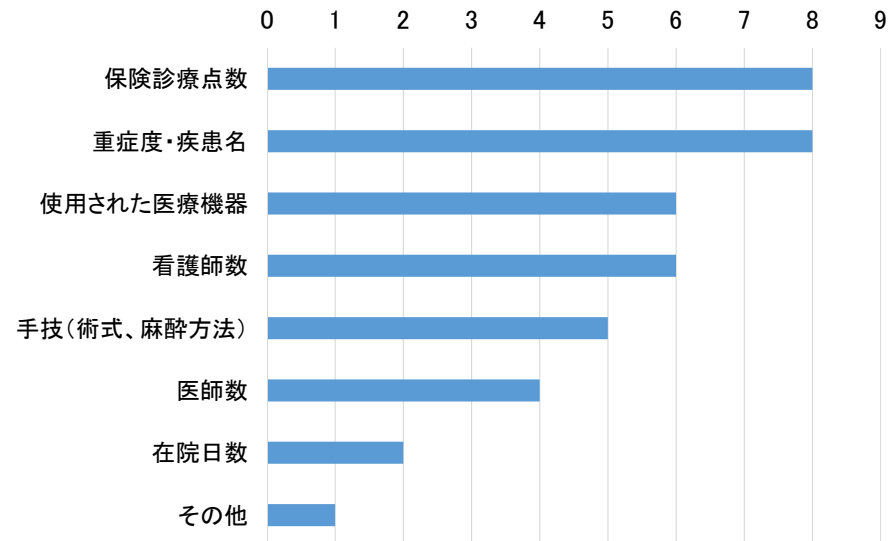
4. 調査結果

(4) 高度急性期と急性期の区分の指標を設定した場合、設定後、どのような期間での見直しが適当と考えるか。



4. 調査結果

(5) 高度急性期と急性期を区分する指標として、どの項目が適当と考えるか。(複数回答可)



4. 調査結果

(6) (5) で選択した中で、優先する項目は何か。

